

アポ電 音声反訳（6分21秒）

被 ～本人から直接確認をとらないといけないということになってるんですけども・・・
近くにはいらっしゃらないですか。

害 はい、はい。

被 ああ、そうですか、分かりました。ではですね、そちらの方にですね、お伝えして
いただきたいんですけども。

害 はい。

被 今回逮捕した詐欺グループは 18 人いるんですけども、そのうちの 5 人が、ちょっと
驚かれると思うんですが。

害 はい。

被 大阪府内で働いている、現役の銀行の職員だったんですね。

害 銀行員。

被 はい。

害 はあはあ、どこの銀行？

被 ええとですね、まず、~~●●~~銀行。

害 はい。

被 ~~●●~~銀行。

害 はい、~~●●~~。

被 はい、~~●●~~銀行。

害 はい。

被 ~~●●~~銀行。

害 はい。

被 （～架け子の後方で、別の人間が咳払い～）

害 ほんとに。

被 それ以外の銀行、はい。

害 大きな銀行、みんなやね。

被 ええ、こちらの方が、職員がですね、みんな関与しているんですけども。
それ以外にですね、これ以外にも被害にあわれている銀行というのが何行かあるんですけども、特に狙われる銀行というのがそちらの銀行になるんですよ。

害 はいはいはい、で？ うん。

被 銀行の職員がですね、業務上知り得た情報を使ってですね、口座番号、暗証番号、個人情報などをですね、残る13名の暴力団関係者に情報を横流ししてですね、偽造の口座、キャッシュカードを作成して、お手持ちの口座から不正に預貯金を引き出しているという悪質な詐欺事件になっているんですよ。

害 はいはい。

被 で、今回のですね、詐欺事件というのが、●●●さんを含めて約600名の方、被害に遭われている方がいらっしゃったんですけども。

害 はいはい。

被 で、ですね、大阪府内で既に67名の方が偽造口座を作られていて。

害 あ～あ、被害に。

被 24名の方が金銭的な被害にあってるんですね。

害 はあはあ。

被 ●●●さんは、そのリストに上がってる方が600名で被害にあわれてる方が24名と聞いてですね。

害 はい。

被 まあ少ない、少ないと思われるかもしれないんですけども。

害 はい。

被 これですね、この～、今までこういった詐欺被害というのは、今までなかったんですよ。

(女性の声で害に「電話を置いて」と小声で話す声)

害 はい。

被 これがどんどん被害の方が拡大されるという風にわれわれ警察としては思っております。

害 はい。

被 今すぐにですね、こちらの方をですね。

害 ええ。

被 犯行グループの方をですね、全員検挙しなきゃいけないという立場に立っておりますんで。

害 はい、はい。

被 ただですね、これだけの、今朝ですね、我々警察の方でやっているにもかかわらず、2名の方が身に覚えのない引出をされているという通報が私ども警察の方に入っておりますですね。

害 はあ、分かったんですか。

被 ●●さんはですね、勝手に個人情報を悪用されて、偽造口座を作られている可能性があるという時点で、被害者になりますので。

害 ああ。

被 私ども警察の方でしっかり保護しますのでご安心ください。

害 はい。

被 今回ですね、あの～、（～咳払いをする）詐欺事件なんですけれども、まあ現役の銀行職員が関与していることなのでですね。

害 はい。

被 私ども警察はですね、金融庁のデータベースをお借りしてですね。

害 はい。

被 今回の名簿に載っている方々に。

害 はい。

被 不正な引出がないか、今からお調べしていくんですけれど。

害 はい。

被 ●●さんはですね、私ども警察がですね、口座番号、暗証番号を聞くといったことは絶対にありませんからご安心下さい。

害 はい、はい。

被 今からですね、不正な引出をお調べしていくんですけれども、●●さん、最後に銀行で行かれた日ってのはいつになりますか？

害 はい。

被 最後に銀行の方に記帳にされに行ったのはいつになりますか？

害 あー、2、3日前ですかねえ、ちょっと覚えがないんですけど。

被 あっ、えっとですね、通帳の方の日付の方見ていただけますか？

害 えーと、そのおっしゃってる銀行ですか？

被 えーとですね、一応今回は不正に引き出されている銀行はですね、すべての方を対象に調べるんですけれど、優先的に調べる銀行というのが●●銀行と●●銀行、●●銀行、●●銀行であると。

害 はい、え～とねえ、たしか。

被 はい。

害 え〜とね、確か、え〜と、3日前でした、今日から3日前。

被 え〜と、●●日になりますか？

害 そうですね。

被 はい、そちら何銀行さんになりますか？

害 え〜と、●●？

被 ああ、●●ありますか。あ〜あ、はい。

害 はい。

被 はい。こちら、それ以外にですね、え〜と、お持ちの銀行の口座どちらになりますか？

害 ちょっと〜、もう他に。
(小声で女性の声「覚えてない」が入る)

被 はい。

害 それは、言わないといけないんですか。

被 え〜とですね、まあえ〜と、●●さんの方がですね、適正な引き出しであるかどうかを調べてもらう必要がないと言うのであれば、それで構わないんですけど。

害 ああ、じゃあ自分で一度行きます。

被 これ不正に引き出されていた場合にですね、まず一旦銀行の口座を今、私どもの方で一旦停めないとダメなんですよ。

害 停めんとあきませんもんね。
はい、自分で一度記帳に行きます。

被 うん、これ銀行で記帳して頂くのは全然かまわないんですけども、これをですね、銀行の窓口の方でして頂きたいんですけども、時間がですね、時間が時間ですから、これ、非常に難しいタイミングなんですよね。

害 はい、大丈夫です、近くです。

被 ああそうですか、これ●●銀行さんもそうなんですけども。

害 ああ、近いです。

被 ●●さんがお取り扱いの銀行というのが、例えば、4行5行とあった場合に、これ全て回することは不可能ですよね。

害 ああ、大丈夫です、全部近所です。

被 なるほど、分かりました。今回の被害にあっている方というので特徴的なのがですね、まず高齢者の方で、キャッシュカードをお持ちで、銀行の口座にですね、50万円以上入っている方が主に狙われてるんですけども。

害 ああ、そうですか。

被 ●●さんの方は、こちら該当というのはされてますか。

害 ああ、ちょっと一回調べますわ、またかけて下さい。

被 そうして頂けますか。

害 時間ないから銀行行きます。

被 ええ、分かりました、ではお待ちしておりますのでよろしくお願いします。

害 はい、はい、はい

被 すいません、失礼します。

害 は～い。はい。

～通話終了～